

～職業紹介事業の実績(5月)～

(1) センター窓口における求人情数及び紹介件数の概要

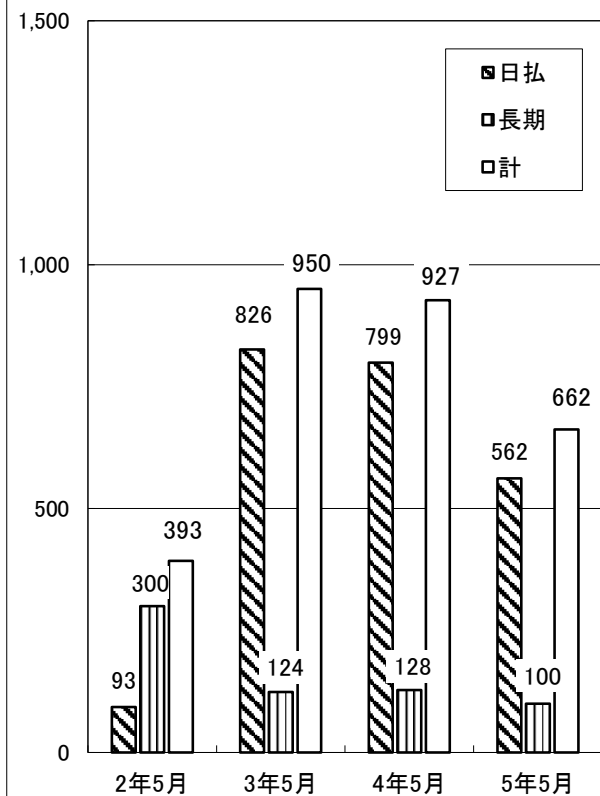
令和5年5月の職業紹介におけるセンター窓口からの求人情数及び紹介件数は、図1及び図2のとおり。

窓口求人情数は662件（前年同月927件）、265件の減少（△28.6%）であった。

窓口紹介件数は631件（前年同月856件）、225件の減少（△26.3%）であった。

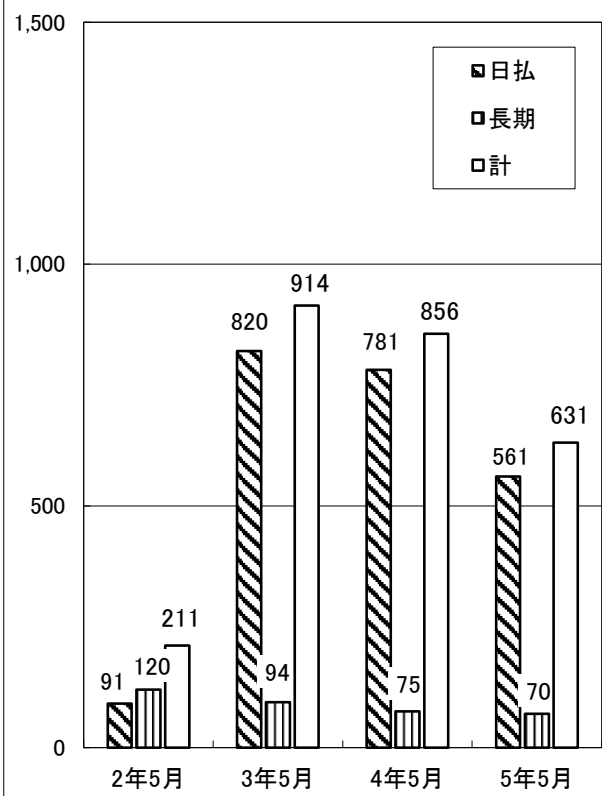
窓口紹介件数を雇用期間区分別にみると、日払は前年同月比220件の減少（△28.2%）、長期は5件の減少（△6.7%）であった。

図1 窓口求人情数の同月比較



窓口求人	2年5月	3年5月	4年5月	5年5月	前年比	増減率(%)
日払	93	826	799	562	△237	△29.7
長期	300	124	128	100	△28	△21.9
計	393	950	927	662	△265	△28.6

図2 窓口紹介件数の同月比較



窓口紹介	2年5月	3年5月	4年5月	5年5月	前年比	増減率(%)
日払	91	820	781	561	△220	△28.2
長期	120	94	75	70	△5	△6.7
計	211	914	856	631	△225	△26.3

*「長期」は、求人・紹介ともに延べ数（人数×日数）である

(2) 紹介区分別

センター窓口からの紹介実績は、紹介区分（仕事の内容（＝発注者）別）で以下のように分けられる。

- ①民間事業
- ②公共事業（特別就労対策事業以外で、都や区など公共団体が発注している清掃等の仕事）
- ③東京都の「高年齢者特別就労対策事業」（＝輪番紹介）

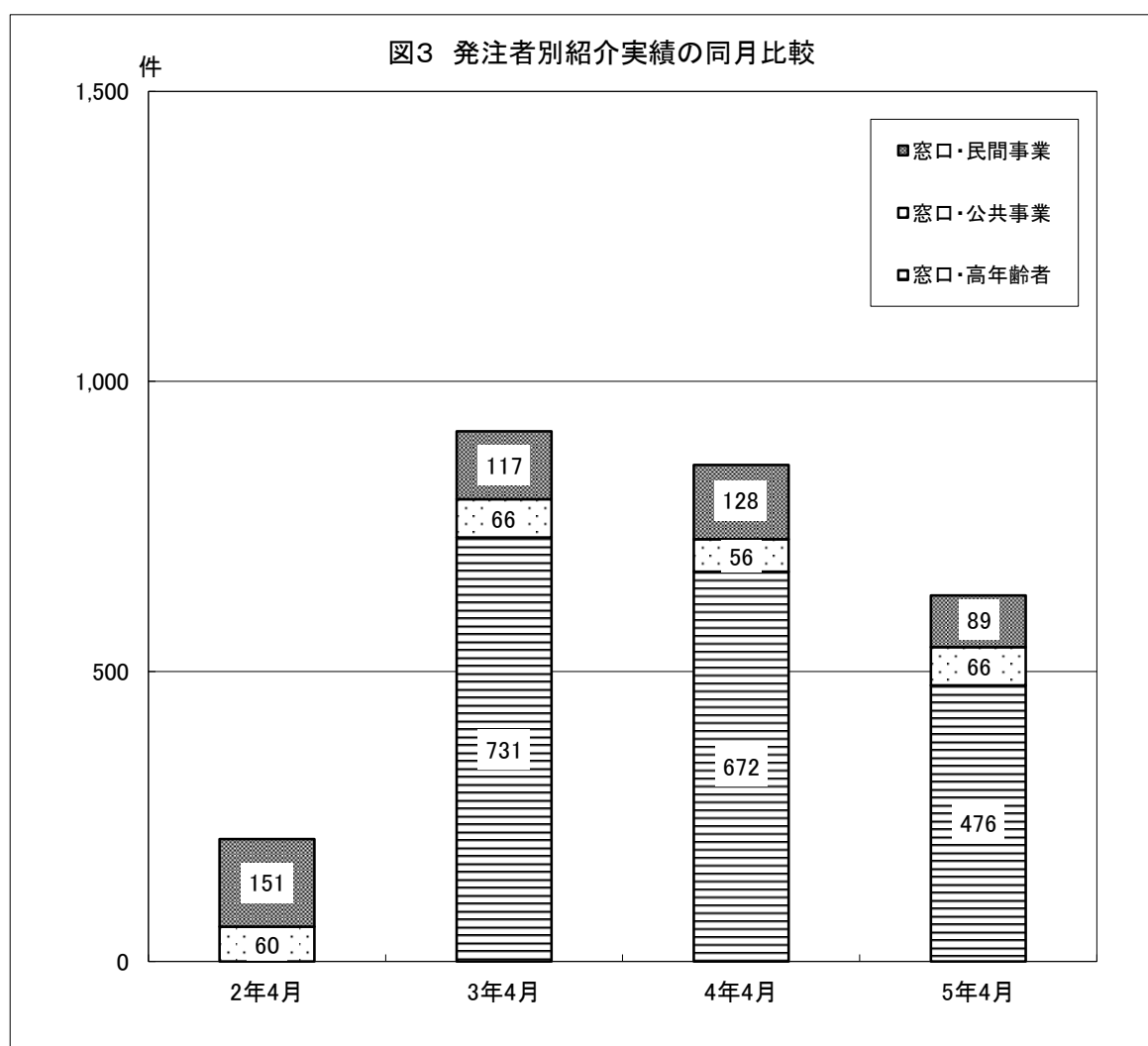
図3より、センター窓口からの紹介実績をみると、

①「民間事業」は39件の減少（前年同月比△30.5%、なお、日払は19件の減少、長期は20件の減少）

②「公共事業」は10件の増加（前年同月比17.9%）

③「高年齢者特別就労」は196件の減少（前年同月比△29.2%）

窓口計では、225件の減少（前年同月比△26.3%）となった。



	2年4月	3年4月	4年4月	5年4月	前年比	増減率(%)
窓ロ・民間事業	151	117	128	89	△39	△30.5
窓ロ・公共事業	60	66	56	66	10	17.9
窓ロ・高年齢者	0	731	672	476	△196	△29.2
窓口計	211	914	856	631	△225	△26.3

(3) 紹介実員数

ここでは紹介の延べ件数ではなく、『何人』に仕事を紹介したかという観点から、紹介実績の動向をみる。令和5年5月の紹介実員数(=窓口計)は表1のとおり564人であった。(前年同月784人)

民間事業では、日払の紹介実員数は49人(前年同月68人)と長期2人(前年同月2人)であった。また、民間事業における窓口紹介実績の一日平均は、2.6人であった。

表1 紹介実員数の同月比較

		4年5月	5年5月	前年同月比増減数	増減率(%)
窓 口	民間事業	70	51	△19	△27.1
	公共事業	42	37	△5	△11.9
	高齢者特別就労	672	476	△196	△29.2
紹介実員数(窓口計)		784	564	△220	△28.1

～生活相談・応急援護事業の実績(5月)～

(1) 受付総数・相談件数(一日当たり受付数・相談数)

令和5年5月の相談受付件数(=相談数(計))は表2のとおり121件で、4年5月に比べ6件の減少(△0.6件/1日平均)となり、6か月連続で前年同月比マイナスとなった。

新規来所件数は13件であった。

表2 受付・相談の月総数及び一日平均の前年同月比較

		月総数				一日平均		
		4年5月	5年5月	増減数	増減率(%)	4年5月	5年5月	増減数
受付		117	118	1	0.9	6.2	5.9	△0.3
新規		8	13	5	62.5	0.4	0.7	0.3
内 訳	医療相談	1	3	2	200.0	0.1	0.2	0.1
	福祉法(生保等)	0	1	1		0.0	0.1	0.1
	労働相談	0	2	2		0.0	0.1	0.1
	応急援護	65	51	△14	△21.5	3.4	2.6	△0.8
	その他相談	61	64	3	4.9	3.2	3.2	0.0
相談数(計)		127	121	△6	△4.7	6.7	6.1	△0.6

* 来所者が1回の受付で複数の相談を行う場合があるため、受付件数と相談件数は一致しない

* 開所日数は、令和4年5月は19日、令和5年5月は20日間であった。

（２）応急援護の内訳

図４－１及び図４－２のとおり、宿泊相談は月合計で前年同月比４件の減少（△１４．３％）、給食相談は５件の減少（△２１．７％）、物品相談は７件の減少（△５０．０％）、交通費相談は２件の増加となった。

なお、５月の開所日数は、本年度は２０日間、４年度は１９日間、３年度及び２年度は１８日間であった。

図４－１ 応急援護数(内訳)の同月比較

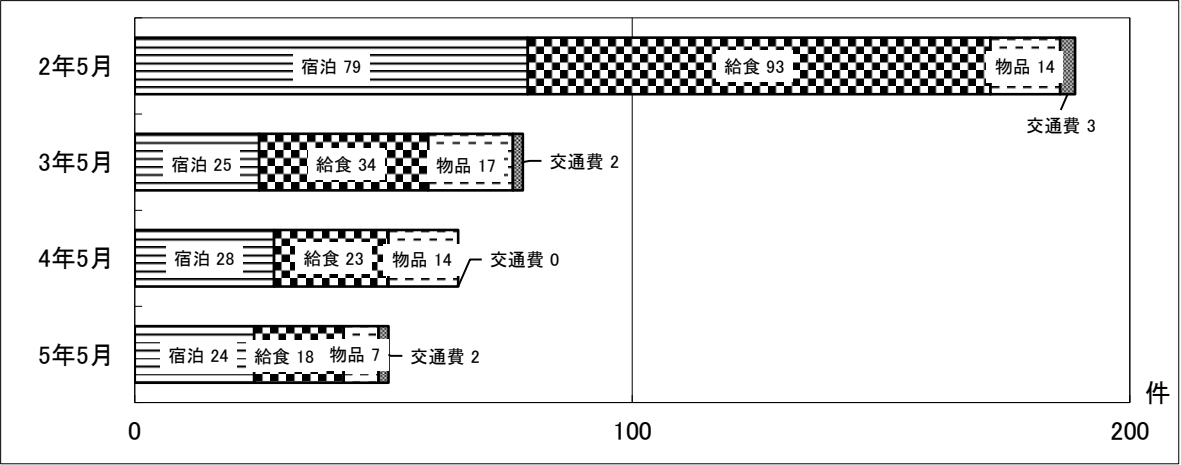


図４－２ 応急援護数一日平均(内訳)の同月比較

